

令和6年度第67回福島県中学校体育大会 ソフトボール大会要項

- 1 主催 福島県中学校体育連盟 福島県教育委員会 白河市教育委員会
福島県中学校長会 公益財団法人福島県スポーツ協会
福島県ソフトボール協会
- 2 後援 白河市
- 3 主管 県南地区中学校体育連盟
- 4 期日 令和6年7月22日(日)～24日(火)
22日(日) 監督会 11:00～ 会場：白河市立東中学校
開始式 12:00 会場：白河市立東中学校
23日(月) 競技 9:00～ 白河市東風の台運動公園
24日(火) 競技 9:00～ 白河市東風の台運動公園
- 5 会場 白河市東風の台運動公園
〒961-0303 白河市東釜子字狐内地内
- 6 参加資格 (1) 福島県中学校体育連盟に加盟の学校に在学し、校長が参加を認めた者とする。
(2) 福島県中学校体育連盟に登録を認められた地域クラブ活動に所属する生徒とする。
(3) チーム編成については1校単位もしくは単一クラブで組織するものとする。ただし、別に定められた「福島県中学校体育連盟複数校合同チーム参加規定」に基づき、複数校合同チームでの参加特例も認める。
- 7 引率・監督 (1) 学校においては、参加生徒の引率・監督は出場校の校長・教員・部活動指導員とする。部活動指導員が引率・監督を務める場合は、所定の「部活動指導員確認書(校長承諾書)」に必要事項を記入し、参加申込と同時に提出する。なお、部活動指導員は当該校以外の引率及び依頼監督にはなれない。
(2) 外部・校外コーチについては校長が認めた者とし、所定の様式に従い「コーチ確認書」を参加申込と同時に提出する。ただし、当該校以外の中学校教職員・校長・部活動指導員の外部・校外コーチとしての参加は認めない。
(3) 本大会に出場するチーム・選手の引率、監督、部活動指導員は、運動部活動の指導中における暴力・体罰・セクハラ等により任命権者又は学校設置者から懲戒処分を受けていない者であることとする。校長はこの点を確認して、大会申込書を作成する。
(4) 地域クラブ活動においては、責任ある代表者または監督・指導者が引率すること。また万一の事故発生に備え、傷害保険等に加入するなどして、万全の事故対策をたてておくこと。
(5) 地域クラブ活動における監督は、福島県中学校体育連盟に登録した公認スポーツ指導者とする。
- 8 参加人員 (1) 引率者1、監督1、コーチ1、選手18とする。
(2) 出場チームは16チームとし、地区別出場枠は次の通りとする。
基本各地区2、開催地区4、次年度開催地区3、推薦2、最大4。
推薦については、令和4年度以降の開催ローテーション順(今年度は県中)に+1、前年度総合大会上位地区(優勝→準優勝)→登録チーム数が多い地区の順に+1。
(県北3、県中3、県南3、会津2、いわき3、相双1、クラブ1)

- 9 競技規則 2024年オフィシャル・ソフトボール・ルールによる。その他2024年度の競技運営に関する注意事項による。
- 10 競技方法 トーナメント方式
- 11 試合球 ナガセケンコーボール ゴム3号球
- 12 表彰 (1) 優勝チームには優勝旗、準優勝チームには準優勝カップを授与する。優勝旗、準優勝カップとも持ち回りとする。
(2) 1位～3位には、個人に賞状とメダルを授与する。
- 13 参加料 1名 2,000円とする。
- 14 参加申込 (1) 各学校およびクラブは、参加申込書一式、参加料、参加記念章代、プログラム代を地区中体連専門委員長へ一括申し込む。
(2) 各地区中体連専門委員長は、各校(チーム)からの申込書類ならびに現金を確認の上、県競技部事務局へ提出する。
(3) 県競技部事務局は、抽選会時に申込書類ならびに現金を集約する。
- 15 宿泊 (1) 宿泊を希望する学校・地域クラブは、各チームで宿舎を確保し申し込むか、大会事務局指定の業者に宿泊申込書をFAX送信して、申し込むこと。また、宿泊申込書の原本は参加申込書と一緒に当該競技の地区専門部委員長へ提出すること。
※ チーム独自で確保した場合には、大会事務局に報告すること。
(2) 大会役員の配宿は、大会事務局で行い、競技役員の配宿は、各競技事務局で行う。
(3) 大会事務局指定の業者へ申し込む場合の宿泊料金は、令和6年度福島県スポーツ団体標準宿泊料金による。ただし、サッカー(Jヴィレッジ)については別に定める。
※ チーム独自で確保した場合の料金は、事務局指定業者の料金と異なる。
- 16 大会規則 (1) トーナメント方式とし、3回15点、4回10点、5回以降7点以上の差が生じた時は、得点差コールドゲームとする。
(2) 7回終了時同点の場合は、8回からタイブレークにより試合を継続する。
(3) ベースコーチは選手のみとし、ヘルメットを着用する。
(4) 捕手は、準備投球の時もスロートガードつきマスク・捕手用ヘルメット・プロテクター・レガースを着用する。捕手以外の選手が捕球するときはスロートガードつきマスク・捕手用ヘルメットを着用する。監督・コーチが準備投球の捕手をする場合は、スロートガードつきマスクを着用する。また、捕手用ヘルメットを着用することが望ましい。
(5) 金属製スパイク、セラミック製のスパイクの使用は禁止する。
(6) 抗議(プロテスト)は、監督に限る。
(7) サスペンデットゲームを採用する。
(8) 今年度のルール改正に留意する。
(9) 雷が鳴った場合は即ゲームを中断し、鳴り止んでから20分後に再開とする。
- 17 その他 (1) 開始式は簡略化して行う。また、準決勝、決勝終了後表彰式を行う。
(2) プログラムは有料とし、1冊800円で販売する。
(3) 参加記念章は、1個500円で販売する。
(4) 東北大会への出場については、上位2校が出場権を得る。
(5) 全国大会への出場については、東北大会上位校が出場権を得る。
(6) 監督会には、ユニフォームを着用して参加する。
(7) 連続する試合の場合は原則として30分あける。
(8) 鳴り物は一斉禁止とする。
(9) 試合中の応援は指定された場所で行うこと。

- (10) 大会期間中の負傷・疾病については、応急処置のみ実施する。学校においては、独立行政法人日本スポーツ振興センターの定めを適用し、地域クラブにおいては、当該クラブ代表者の責任のもと加入している傷害保険等の定めを適用する。なお、大会参加者は、健康保険証を持参することが望ましい。
- (11) 福島県中学校体育連盟では申込書に記載する、選手氏名・学校名・学年等の情報は本大会プログラムへ掲載し広く公表するとともに、大会結果集約に利用する。また、成績については報道発表並びにホームページに掲載する。申込書に記載する情報の利用について同意が得られない等、事情がある場合は各地区中学校体育連盟を通して福島県中学校体育連盟及び開催地区中学校体育連盟・競技専門部と連絡をとり、適切に対処する。特に申し出がない場合は上記内容を承諾したものとする。
- (12) 観戦者における競技会場内、または応援席や駐車場等、会場周辺の事故、破損等については、大会主催者や施設管理者は一切責任を負わない。一切の事故は自己責任であることを理解した上で観戦するものとする。
※「会場周辺の事故」には、競技中のボール等の用具が車や人に直撃した場合や、風や雪雷等天候の影響で起こった場合も含む。

18 連絡先

県専門部委員長	宇川 純子（塩川中：0241-27-2021）
開催地区専門部委員長	矢内 雄大（玉川中：0247-57-2029）